

会計検査院温室効果ガス削減計画

		(単位)	2013 年度	2019 年度	2030 年度目標		
					(13 年度比)		
公用車燃料		kg-CO2	34,468	17,889	13,051	- 62%	
施設のエネルギー使用	基礎排出係数使用	kg-CO2	3,654,656	3,788,123	1,819,874	- 50.2%	
	調整後排出係数使用	kg-CO2	3,252,497	3,719,384	(基礎)	(基礎)	
	電気	基礎排出係数使用	kg-CO2	2,566,079	2,483,316	773,490	- 69.9%
		調整後排出係数使用	kg-CO2	2,163,920	2,414,577	(基礎)	(基礎)
		(電気使用量)	kWh	4,887,770	4,617,014	3,093,959	- 36.7%
		(基礎排出係数)	kg-CO2/kWh	0.525	0.538	0.250	-0.275kg-CO2/kWh
		(調整後排出係数)	kg-CO2/kWh	0.443	0.523	(基礎)	(基礎)
電気以外	kg-CO2	1,088,577	1,304,807	1,046,384	- 3.9%		
その他		kg-CO2	0	0	0	-	
合計	基礎排出係数使用	kg-CO2	3,689,124	3,806,012	1,832,925	- 50%	
	調整後排出係数使用	kg-CO2	3,286,965	3,737,273	(基礎)	(基礎)	

会計検査院温室効果ガス削減対策及び目標

		(単位)	現状	2030 年度目標
			設置可能な建築物における太陽光発電の設置割合(件数ベース)	%
公用車に占める電動車の割合	%	82.4 (2019 年度)	100	
LED照明の導入割合	%	3.4 (2019 年度)	100	
調達する電力に占める再生可能エネルギー電力の割合	%	0 (2019 年度)	庁舎管理官署を通じて民間の入居者等に働きかけを行う	

○主な削減対策と削減効果

LED 照明の導入

空調の運用改善

電動車の導入

CO2 削減につながる勤務体制(超過勤務の縮減やテレワークの推進等)の更なる推進